

堺市立 町家歴史館 山口家住宅
(さかいしりつ まちやれきしかん やまぐちけじゅうたく)



写真提供：社団法人堺観光コンベンション協会

山口家住宅の主屋(おもや)は慶長(けいちょう)20[1615]年の大坂夏の陣(おおさかなつのじん)の戦火により、市街地(しがいち)が全焼した直後に建てられました。国内に残る数少ない江戸時代初期の町家(まちや)のひとつとして、重要文化財(じゅうようぶんかざい)に指定されています。敷地内(しきちない)には主屋の他に安永(あんえい)4[1775]年建築の西土蔵(にしどぞう)、寛政(かんせい)12[1800]年建築の北土蔵(きたどぞう)があります。北側には樹齢(じゅれい)200年の大ハゼの木を中心とする庭があり、主屋からみることができます。

Q. 中を見られるの？

A. 見られるよ。打刃物(うちばもの)・線香(せんこう)・和晒(わざらし)・緞通(だんつう)などの堺の伝統産業(でんとうさんぎょう)の紹介や、端午(たんご)の節句(せっく)・七夕飾りといった季節の準備の展示もあるんだよ。

Q. お金はかかるの？

A. 中学生以下は無料だよ。おとなは200円だよ。(平成 28 年 4 月現在)

出典：堺市ホームページ[2012/8/15 現在]

http://www.city.sakai.lg.jp/city/_bunkazai/_kyouiku/yamaguchike.html